

議案第31号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画について

次の辺地に係る公共的施設の総合整備計画を別紙のとおり策定することについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第1項の規定により、本議会の議決を求める。

平成18年3月7日

三朝町長 吉田秀光

平成18年3月22日 原案可決

三朝町議会議長 牧田武文

辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定した辺地

竹田 A 辺地	竹田 B 辺地
竹田 C 辺地	旭 辺地
旭 C 辺地	旭 D 辺地
小鹿 辺地	小鹿 B 辺地
東小鹿 辺地	三徳 辺地

辺地に係る公共的施設の総合整備計画書

鳥取県三朝町

1. 公共的施設の整備計画（総括表）
 （平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
		特定財源	一般財源		
竹田A辺地（下畑、三軒屋、田代、大谷）	145,800	80,150	65,650	65,600	
竹田B辺地（加谷、木地山）	117,700	99,100	18,600	17,800	
竹田C辺地（福本、福山、上西谷、下西谷）	129,300	80,150	49,150	49,100	
旭 辺 地（福吉、柿谷、実光、太郎田、鉛山）	142,050	80,400	61,650	61,600	
旭 C 辺 地（吉尾、下谷）	118,600	67,750	50,850	50,800	
旭 D 辺 地（小河内、笏賀、福田）	35,850	21,800	14,050	14,000	
小鹿辺地（中津、神倉）	141,570	93,030	48,540	48,400	
小鹿B辺地（西小鹿、井土）	32,536	6,600	25,936	25,900	
東小鹿辺地（東小鹿）	70,380	42,320	28,060	28,000	
三徳辺地（俵原、吉原、成、三徳山）	1,630,956	1,266,065	364,891	332,700	
	2,250		2,250	2,200	竹田A、竹田C、旭、小鹿で同時施工
計	2,566,992	1,837,365	729,627	696,100	

竹田A辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 竹田 A辺地
(辺地の人口 125人 面積 35.4 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|--------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 下畑、三軒屋、田代、大谷 |
| (2) 辺地の中心位置 | 下畑 |
| (3) 辺地度点数 | 151 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（3営農組合：下畑、田代、大谷）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(2) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔施設）

本地域は中国山地の懷に位置する山間集落であり、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持することが重要になっています。携帯電話は今や生活に欠かせないものとなっており、日常生活においても機器の利用は重要な役割を担っています。

このため、携帯電話の不感地域解消施策として移動通信鉄塔施設を整備し、地域住民の情報通信環境格差の是正を図るものです。

イ. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ施設）大谷、田代

大谷、田代集落は、岡山県と接する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ. 電気通信に関する施設（集落内放送施設施設）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(3) 生活環境施設等厚生施設の整備及び医療の確保

ア. ヘリポート施設整備事業（大谷地区）

本地域は病院から遠く、また冬季間は積雪により急病人が出た場合の対応について、住民は不安を募らせています。

このため、大谷地区にヘリポートを整備することにより緊急時の病院搬送体制を確保し、住民の生活の安全確保を図ります。

(4) 消防施設の整備

ア. 三軒屋防火用水槽整備事業

当該集落における防火用水槽は自然水を取り込む無蓋の防火水槽で、老朽化しています。無蓋であるため、水槽内には沈殿物がたまり災害時に、十分な防火用水としての役割が見込まれません。火災時の初期消火には、十分な水利の確保が必要不可欠です。

新しく当該施設を整備し、地区住民の生活の安全確保を図ります。

イ. 防災基盤整備事業（衛星携帯電話整備）三軒屋、田代、大谷

三軒屋、田代、大谷集落は、過疎化、高齢化が進む山間集落です。地震、台風等何かの災害が起こった場合、集落への主要道路が通行できない状況になると、集落が孤立する危険性があります。また、この地域は携帯電話の不感地域でもあり、外部との連絡も取れない状況が想定されます。

当該集落に衛星携帯電話を整備することで、災害時の緊急連絡手段を確保します。

3. 公共的施設の整備計画（竹田A辺地：下畑、三軒屋、田代、大谷）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
産業の振興						
集落営農業機械整備補助事業	三朝町	18,300	9,150	9,150	9,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ施設整備事業	〃	6,000		6,000	6,000	単独事業
集落内放送施設整備事業	〃	5,000	1,000	4,000	4,000	単独事業
生活環境施設等厚生施設の整備及び医療確保						
ヘリポート施設整備事業（大谷地区）	三朝町	12,000		12,000	12,000	単独事業
消防施設の整備						
三軒屋防火用水槽整備事業	三朝町	4,500		4,500	4,500	単独事業
衛星携帯電話整備事業	〃	2,250		2,250	2,200	竹田C、旭、小鹿 で同時施工
計		148,050	80,150	67,900	67,800	

竹田B辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 竹田 B辺地

(辺地の人口 181人 面積 17.4 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 加谷、木地山
- (2) 辺地の中心位置 加谷
- (3) 辺地度数 143 点

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 林道網の整備

ア. 林道三朝南線開設工事

木地山集落は、本町の山間集落の一つで、過疎化、高齢化が著しく進行しています。当集落は、豊富な森林資源にも恵まれ、山菜、わさび、椎茸等林産物の生産が盛んに行われています。しかし、生産や育林を行う上で機動性を発揮する林道の整備が遅れ、これらの作業等に支障をきたしています。

このため、当路線を開設することにより、単に地域内の林業振興に寄与するだけでなく、集落を結ぶ道路として集落間をはじめ様々な交流を可能とし、地域の生活環境の向上を図り、地域の活性化を進めます。

(2) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（2営農組合：木地山、加谷）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）木地山

木地山集落は、岡山県と接する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

3. 公共的施設の整備計画（竹田B辺地：加谷、木地山）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源うち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
林道網の整備						
林道南三朝線開設工事	鳥取県	100,000	92,500	7,500	6,700	県営事業
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	12,200	6,100	6,100	6,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
積雪監視カメラ設備整備事業	三朝町	3,000		3,000	3,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	2,500	500	2,000	2,000	単独事業
計		117,700	99,100	18,600	17,800	

竹田C辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 竹田 C辺地
(辺地の人口 164人 面積 18.8 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 福本、福山、上西谷、下西谷 |
| (2) 辺地の中心位置 | 下西谷 |
| (3) 辺地度数 | 114 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（3営農組合：福山、下西谷、上西谷）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(2) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔）

本地域は中国山地の懷に位置する山間集落であり、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持することが重要になっています。携帯電話は今や生活に欠かせないものとなっており、日常生活においても機器の利用は重要な役割を担っています。

このため、携帯電話の不感地域解消施策として移動通信鉄塔施設を整備し、地域住民の情報通信環境格差の是正を図るものです。

イ. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）福本、福山

福本、福山集落は、岡山県と接する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(3) 消防施設の整備

ア. 防災基盤整備事業（衛星携帯電話整備）福本、福山

福本、福山集落は、過疎化、高齢化が進む山間集落です。地震、台風等何かの災害が起こった場合、集落への主要道路が通行できない状況になると、集落が孤立する危険性があります。また、この地域は携帯電話の不感地域でもあり、外部との連絡も取れない状況が想定されます。

当該集落に衛星携帯電話を整備することで、災害時の緊急連絡手段を確保します。

3. 公共的施設の整備計画（竹田C辺地：福本、福山、上西谷、下西谷）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	18,300	9,150	9,150	9,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ設備整備事業	〃	6,000		6,000	6,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	5,000	1,000	4,000	4,000	単独事業
消防施設の整備						
衛星携帯電話整備事業	三朝町	2,250		2,250	2,200	竹田A、旭、小鹿 で同時施工
計		131,550	80,150	51,400	51,300	

旭辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 旭辺地
(辺地の人口 88人 面積 21.7 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 福吉、柿谷、実光、太郎田、鉛山
- (2) 辺地の中心位置 太郎田
- (3) 辺地度数 153 点

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 道路の整備

ア. 町道実光神倉線災害防除事業（実光工区）

当路線は、高勢地区と小鹿地区を結ぶ生活道です。切土の法面が多く、落石の危険があることから、通行の安全を確保します。

(2) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（3営農組合：福吉、実光、太郎田）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔）

本地域は、三朝町の南部に位置し、中国山地の懷に位置する山間集落です。過疎化、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持していくためには、平坦地と変わらない生活環境を構築することが求められています。

このため、当地域に移動通信用鉄塔施設を整備し、情報通信環境の格差是正を図り、時代に適応した生活環境を整備します。

イ. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）福吉、太郎田、柿谷

本地域は、三朝町の南部に位置する山間集落で、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(4) 消防施設の整備

ア. 防災基盤整備事業（衛星携帯電話整備）福吉、柿谷、鉛山

福吉、柿谷、鉛山集落は、過疎化、高齢化が進む山間集落です。地震、台風等何かの災害が起こった場合、集落への主要道路が通行できない状況になると、集落が孤立する危険性があります。また、この地域は携帯電話の不感地域でもあり、外部との連絡も取れない状況が想定されます。

当該集落に衛星携帯電話を整備することで、災害時の緊急連絡手段を確保します。

3. 公共的施設の整備計画（旭辺地：福吉、柿谷、実光、太郎田、鉛山）

（平成 18 年度から平成 22 年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
道路整備						
町道実光神倉線災害防除事業（実光工区）	三朝町	8,500		8,500	8,500	単独事業
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	18,300	9,150	9,150	9,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ設備整備事業	〃	9,000		9,000	9,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	6,250	1,250	5,000	5,000	単独事業
消防施設の整備						
衛星携帯電話整備事業	三朝町	2,250		2,250	2,200	竹田 A、竹田 C、小鹿 で同時施工
計		144,300	80,400	63,900	63,800	

旭C辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 旭C辺地
(辺地の人口 129人 面積 5.2k㎡)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 吉尾、下谷 |
| (2) 辺地の中心位置 | 吉尾 |
| (3) 辺地度点数 | 120点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 農業基盤の整備

ア. 下谷農業基盤整備事業

水田農業の基盤整備が遅れており、生産性の低迷から後継者の不足が深刻な問題となっています。

農業基盤を整備することにより、農業の近代化を進め、収益性の高い農業生産を目指します。

(農道舗装、下谷・福田連絡農道舗装)

(2) 町道の整備

ア. 町道吉尾本線改良舗装事業

当路線は、吉尾集落と県道を結ぶ生活路線として、地域住民の生活を支えています。道路延長が長く、急勾配のうえ屈曲しています。

当路線を改良舗装することにより、地区住民の生活の利便性を向上させるとともに、生活の安全を確保します。

(3) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（1営農組合：吉尾）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(4) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）吉尾、下谷

本地域は冬季間の積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

3. 公共的施設の整備計画（旭 C 辺地：吉尾、下谷）

（平成 18 年度から平成 22 年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
農業基盤の整備						
下谷農業基盤整備事業	三朝町	20,000	18,000	2,000	2,000	ダム関連
町道の整備						
町道吉尾本線改良舗装事業	三朝町	84,000	46,200	37,800	37,800	ダム関連
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	6,100	3,050	3,050	3,000	単独事業
交通・通信体系の整備						
積雪監視カメラ設備整備事業	三朝町	6,000		6,000	6,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	2,500	500	2,000	2,000	単独事業
計		118,600	67,750	50,850	50,800	

旭D辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 旭D辺地
(辺地の人口 217人 面積 10.3 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-----------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 小河内、笏賀、福田 |
| (2) 辺地の中心位置 | 福田 |
| (3) 辺地度点数 | 105 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 農業基盤の整備

ア. 福田農業基盤整備事業

水田農業の基盤整備が遅れており、生産性の低迷から後継者の不足が深刻な問題となっています。

農業基盤を整備することにより、農業の近代化を進め、収益性の高い農業生産を目指します。

(農道舗装、下谷・福田連絡農道舗装)

(2) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業 (1 営農組合：笏賀)

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設 (積雪監視カメラ設備) 小河内、笏賀

本地域は冬季間の積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

3. 公共的施設の整備計画（旭D辺地：小河内、笏賀、福田）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
農業基盤の整備						
福田農業基盤整備事業	三朝町	20,000	18,000	2,000	2,000	ダム関連
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	6,100	3,050	3,050	3,000	単独事業
交通・通信体系の整備						
積雪監視カメラ設備整備事業	三朝町	6,000		6,000	6,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	3,750	750	3,000	3,000	単独事業
計		35,850	21,800	14,050	14,000	

小鹿辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 小鹿辺地
(辺地の人口 102人 面積 30.5 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 中津、神倉 |
| (2) 辺地の中心位置 | 神倉 |
| (3) 辺地度点数 | 138 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（1営農組合：神倉）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(2) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔）

本地域は中国山地の懐に位置する山間集落であり、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持することが重要になっています。携帯電話は今や生活に欠かせないものとなっており、日常生活においても機器の利用は重要な役割を担っています。

このため、携帯電話の不感地域解消施策として移動通信鉄塔施設を整備し、地域住民の情報通信環境格差の是正を図るものです。

イ. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）神倉

神倉集落は、三朝町の東部に位置し、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(3) 林道網の整備

ア. 林道小鹿線（神倉工区）舗装整備事業

神倉・東小鹿地区は周囲を豊富な森林資源に囲まれているが、両地区を結ぶ林道について未舗装な区間があるなど、通行が困難な箇所があり林業作業に大きな支障をきたしています。当路線を整備することにより、一帯の豊富な森林資源の有効活用と開発を推進するとともに、林業作業を容易にし、林業経営の向上と安定を目指します。また災害などの緊急時において他集落への迂回路として利用でき、地域住民への利便性を向上させます。

(4) 消防施設の整備

ア. 防災基盤整備事業（衛星携帯電話整備）中津

中津集落は、過疎化、高齢化が進む山間集落です。地震、台風等何かの災害が起こった場合、集落への主要道路が通行できない状況になると、集落が孤立する危険性があります。また、この地域は携帯電話の不感地域でもあり、外部との連絡も取れない状況が想定されます。

当該集落に衛星携帯電話を整備することで、災害時の緊急連絡手段を確保します。

3. 公共的施設の整備計画（小鹿辺地：中津、神倉）

（平成 18 年度から平成 22 年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
産業の振興						
集落営農業機械整備補助事業	三朝町	6,100	3,050	3,050	3,000	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ設備整備事業	〃	3,000		3,000	3,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	2,500	500	2,000	2,000	単独事業
林道網の整備						
林道小鹿線（神倉工区）舗装整備事業	三朝町	29,970	19,480	10,490	10,400	林道舗装整備（国）
消防施設の整備						
衛星携帯電話整備事業	三朝町	2,250		2,250	2,200	竹田 A、竹田 C、旭 で同時施工
計		143,820	93,030	50,790	50,600	

小鹿B辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 小鹿B辺地
(辺地の人口 201人 面積 4.6k㎡)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 西小鹿、井土
- (2) 辺地の中心位置 西小鹿
- (3) 辺地度数 125 点

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 道路の整備

ア. 町道実光神倉線災害防除事業（西小鹿工区）

当路線は、高勢地区と小鹿地区を結ぶ路線ですが、急峻な山あいには位置しているため、落石などが発生し通行の安全確保が問題となっています。このため、災害を未然に防止するためのロックネット等安全施設を整備し、集落住民の通行の安全を確保します。

(2) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（2営農組合：西小鹿、井土）

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）西小鹿、井土

当該集落は、三朝町の東部に位置し、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(4) 消防施設の整備

ア. 防災基盤整備事業（小型動力ポンプ整備）西小鹿

西小鹿集落に整備している小型動力ポンプは、かなり老朽化しています。小さな集落内で火災が起きた場合、初期消火にあたる自衛消防団にとって小型動力ポンプは重要な役割を果たします。

新しく小型動力ポンプを整備することにより、地区住民の生活を守る自衛消防団の活動を支援します。

3. 公共的施設の整備計画（小鹿B辺地：西小鹿、井土）

（平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
道路の整備						
町道実光神倉線災害防除事業（西小鹿工区）	三朝町	10,000		10,000	10,000	単独事業
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	12,200	6,100	6,100	6,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
積雪監視カメラ設備整備事業	三朝町	6,000		6,000	6,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	2,500	500	2,000	2,000	単独事業
消防施設の整備						
小型動力ポンプ整備事業	三朝町	1,836		1,836	1,800	単独事業
計		32,536	6,600	25,936	25,900	

東小鹿辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 東小鹿辺地
(辺地の人口 132人 面積 3.5 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|--------------------|-------|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 東小鹿 |
| (2) 辺地の中心位置 | 東小鹿 |
| (3) 辺地度点数 | 118 点 |

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業（1 営農組合：東小鹿）

東小鹿集落は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(2) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）東小鹿

当該集落は、三朝町の東部に位置し、過疎化、高齢化の進行が著しい集落です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、集落が孤立する危険性があります。このため、当該集落の主要路線に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

イ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

(3) 林道網の整備

ア. 林道小鹿線（東小鹿工区）舗装整備事業

神倉・東小鹿地区は周囲を豊富な森林資源に囲まれているが、両地区を結ぶ林道について未舗装な区間があるなど、通行が困難な箇所があり林業作業に大きな支障をきたしています。当路線を整備することにより、一帯の豊富な森林資源の有効活用と開発を推進するとともに、林業作業を容易にし、林業経営の向上と安定を目指します。また災害などの緊急時において他集落への迂回路として利用でき、地域住民への利便性を向上させます。

3. 公共的施設の整備計画（東小鹿辺地：東小鹿）

（平成 18 年度から平成 22 年度）

単位：千円

区 分		事業主体	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名				特定財源	一般財源		
産業の振興							
集落営農農業機械整備補助事業		三朝町	6,100	3,050	3,050	3,000	単独事業
交通・通信体系の整備							
積雪監視カメラ設備整備事業		三朝町	3,000		3,000	3,000	単独事業
集落内放送設備整備事業		三朝町	1,250	250	1,000	1,000	単独事業
林道網の整備							
林道小鹿線（東小鹿工区）整備事業		三朝町	60,030	39,020	21,010	21,000	林道舗装整備（国）
計			70,380	42,320	28,060	28,000	

三徳辺地に係る総合整備計画書

鳥取県東伯郡三朝 三徳辺地
(辺地の人口 68人 面積 11.0 k m²)

1. 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 俵原、吉原、成、三徳山
- (2) 辺地の中心位置 三徳山
- (3) 辺地度点数 114 点

2. 公共施設の整備を必要とする事情

(1) 林道網の整備

ア. 林道波関俵原線(三徳工区)開設事業

三徳地域は、豊かな森林地帯であるのと同時に、観光地「三徳山」に接する地域である。しかし、深い谷間が構成する地形から、県道への集材や作業道の取り付けが困難であり、林業作業に大変苦慮しています。

このため、保有する豊かな森林資源が有効活用できない状況にあります。従って当該林道を開設し、林業施業を容易にし、林産物の生産拡大、林業経営の向上を推進します。

(2) 産業の振興

ア. 集落営農農業機械整備補助事業(2営農組合:俵原、吉原)

本地域は小規模農家による水田が広がる農業振興地域です。山間地域であるため、農業経営主の高齢化が進み各個人では後継者不足が深刻な問題になっています。

集落営農としての農業機械を整備することにより、集落単位で農業を支え、農地の荒廃を防ぎ、地域の活性化を進めます。

(3) 交通・通信体系の整備

ア. 電気通信に関する施設（移動通信用鉄塔）

本地域は中国山地の懐に位置する山間集落であり、高齢化が進行するなかで、定住者を確保し集落を維持することが重要になっています。携帯電話は今や生活に欠かせないものとなっており、日常生活においても機器の利用は重要な役割を担っています。

このため、携帯電話の不感地域解消施策として移動通信鉄塔施設を整備し、地域住民の情報通信環境格差の是正を図るものです。

イ. 電気通信に関する施設（積雪監視カメラ設備）三徳山

本地域は、三朝町の東部に位置し、過疎化、高齢化の進行が著しい地域です。冬季間は積雪が多く、集落の主要道路は除雪作業なしには通行できない状況となり、地域全体が孤立する危険性があります。このため、当該地域の主要路線の中間地点に積雪監視カメラを設置することにより、積雪時の状況を常に把握し、除雪作業を迅速に対応することで、住民生活の安全確保を図ります。

ウ. 電気通信に関する施設（集落内放送設備）

辺地集落では過疎化、高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増加するなか、高齢者でも容易に利用できる緊急時の有効的な情報伝達手段がありません。町が整備した住民ネットワークを利用した、集落内放送設備を整備することにより、辺地住民の緊急情報交換を容易にし、情報伝達の利便性を図るものです。

3. 公共的施設の整備計画（三徳辺地：俵原、吉原、成、三徳山）
 （平成18年度から平成22年度）

単位：千円

区 分		事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地債予定額	備 考
施 設 名	事業主体		特定財源	一般財源		
林道網の整備						
林道波関俵原線（三徳工区）開設事業	鳥取県	1,510,756	1,188,965	321,791	289,600	県営事業
産業の振興						
集落営農農業機械整備補助事業	三朝町	12,200	6,100	6,100	6,100	単独事業
交通・通信体系の整備						
移動通信用鉄塔施設整備事業	三朝町	100,000	70,000	30,000	30,000	
積雪監視カメラ設備整備事業	〃	3,000		3,000	3,000	単独事業
集落内放送設備整備事業	〃	5,000	1,000	4,000	4,000	単独事業
計		1,630,956	1,266,065	364,891	332,700	